

# 令和7年度 学校運営基本方針

本校に求められている県立高校としての使命(スクール・ミッション)

※県教育委員会策定(別紙参照)

校訓「大道を歩む～鍛錬・協調・奉仕～」

育成を目指す生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ①自ら学び行動できる生徒 ～ 学習習慣を確立することで、生涯にわたって学ぶために必要な基礎学力の定着した生徒を育てる。
- ②他者と協働できる生徒 ～ 豊かな感性、適切な表現力・コミュニケーション能力を身につけ、仲間と協力して目標を達成しようとする生徒を育てる。
- ③地域社会に貢献できる生徒 ～ 地域社会をよりよくしようとする当事者意識と行動力を備えた生徒を育てる。
- ④多様な価値観を尊重できる生徒 ～ 価値観が多様化する時代に必要な、広い視野と寛容な心を持つ生徒を育てる。

## 令和7年度 学校経営ビジョン

令和7年度スローガン

「Enjoy 高千穂！～高千穂高校を楽しもう！～」

《学校経営方針》

(1)生徒が主体的に高千穂高校生活を楽しみ「確かな満足感」を得られる教育活動を行う。

- ①生徒が学校生活を自ら Enjoy することで自分の学校に誇りをもち、1人1人が進んで高千穂高校の魅力を広報しようと思える学校を目指す。
- ②生徒の自主的・協働的な学校行事や部活動を奨励し、生徒は失敗を恐れず、教職員はレジリエンスを高める声かけを通じて、生徒自身が考え、学び、成長できる教育を行う。
- ③生徒同士が切磋琢磨する中で、互いを認め応援し高めあえる雰囲気作りをする。

(2)地域の人材育成校として、地域とともに「自律した信頼される大人」を育成する。

- ①これまで「高千穂ブランド」と呼ばれてきた高千穂高校生のよさを全職員で共有・徹底する。(礼法・清掃・地域貢献)
- ②生徒を積極的に地域に出して(イベント・ボランティア等)、校内で学んだことを実践して生徒に自信をつけさせるとともに、本校生徒のよさや成長を地域と共有する。

(3)生徒の学習力・学力の向上を図る教育上の工夫を行い、夢や希望の実現を支援する。

- ①教員は授業の魅力向上を図る(生徒が3回うなずく授業づくり)とともに、生徒の学習力・学力の向上のために、健全な競争の場面・機会を作るなどの工夫に力を入れる。
- ②国内外からの留学生や海外の学生との交流を通して、相手のよさや自分・地域のよさに気づき、認め「当たり前」を超えて新たな価値を創出しようとする姿勢を育てる。

《重点目標》

生徒の  
主体性と自律性の向上

生徒の  
学習力・学力の向上

生徒と地域の  
交流の質・量向上

生徒の力を活かした  
学校魅力発信の促進

各部・各学科・各学年での取り組み